

## 令和 6 年能登半島地震における水道局の対応について

令和 6 年 1 月 1 日に石川県能登地方で発生した地震（令和 6 年能登半島地震）による被害に対する水道局の支援について報告します。（2 月 11 日現在）

## 1 支援の概要

地震による被害に対する支援のため、公益社団法人日本水道協会（※）（以下「日本水道協会」という。）の要請に基づき、全国の水道事業者が被災地の復旧に向けた支援を進め、横浜市水道局でも 1 月 3 日に富山県氷見市へ応急給水隊を派遣しました。

1 月 5 日には、日本水道協会の関東・中部・関西地方支部により、被害の甚大な能登半島北部 6 市町を 3 地方支部で分担し、応急給水から応急復旧までをパッケージで支援していく方針を決定し、横浜市も石川県輪島市及び志賀町へ 1 月 5 日に応急復旧隊、1 月 6 日に応急給水隊を派遣しています。

横浜市水道局では、これまでに延べ 208 人（事務職 70 人、技術職 124 人、技能職 12 人、その他 2 人）の職員を派遣し、応急給水活動及び応急復旧に向けた支援を行っています。

また、一般社団法人横浜建設業協会及び横浜市管工事協同組合との間でそれぞれ締結している災害時の応急措置に関する協定に基づき、水道工事事業者延べ 12 者 62 人の方に、局派遣職員とともに現地での復旧作業を行っていただいています。

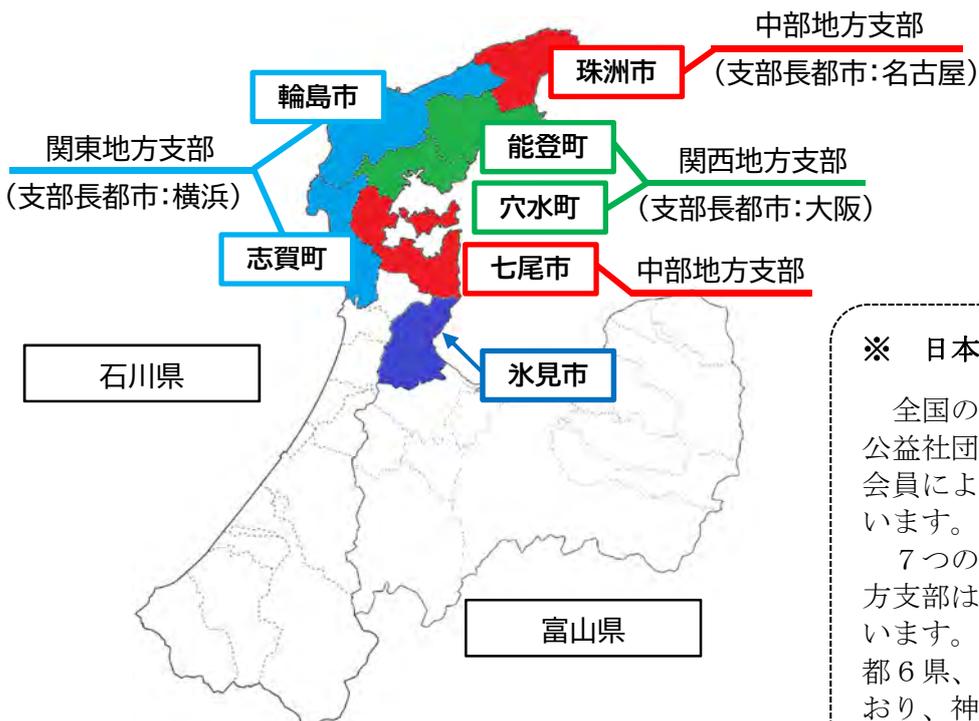


図 1 : 富山県・石川県地図（パッケージ支援分担）

## ※ 日本水道協会

全国の水道事業者を正会員とした公益社団法人であり、災害時には、会員による相互応援活動を実施しています。

7つの地方支部から構成され、地方支部は都府県支部から構成されています。横浜市は関東地方支部（1都6県、山梨県）の支部長を務めており、神奈川県は川崎市が務めています。

《派遣一覧》

【応急給水隊】(延べ77人)

富山県氷見市、石川県輪島市・志賀町で給水車による応急給水活動、関東地方支部による応急給水に係る総合調整

	派遣期間	支援先	派遣職員
①	1/3～1/7 (～1/5 富山県、1/6～石川県)	富山県氷見市 石川県輪島市・志賀町	事務職 8人
②	1/6～1/12	石川県輪島市・志賀町	事務職 7人 技術職 1人 (土木)
③	1/10～1/17	石川県輪島市・志賀町	事務職 9人 技術職 1人 (土木)
④	1/13～1/23	石川県輪島市・志賀町	事務職 10人 技術職 1人 (土木)
⑤	1/22～1/29	石川県輪島市・志賀町	事務職 10人 技術職 1人 (土木)
⑥	1/28～2/4	石川県輪島市・志賀町	事務職 9人 (※うち3人は⑤から継続) 技術職 2人 (土木)
⑦	2/3～2/10	石川県輪島市・志賀町	事務職 11人
⑧	2/9～2/16	石川県輪島市・志賀町	事務職 10人 (※うち1人は⑦から継続) 技術職 1人 (土木)



写真1：1月3日に中村ウォータープラザから被災地に向けて出発する給水車

【応急復旧隊】（延べ131人、事業者延べ62人）

石川県輪島市・志賀町で応急復旧に向けた支援の実施（3班体制）

- ・総合調整班：関東地方支部内及び支部間の総合調整並びに国との調整
- ・調整班：現地調査、被害状況の確認、復旧計画の立案
- ・応急復旧班：工事事業者と連携した管路の復旧作業

	派遣期間	班	派遣職員	派遣事業者
①	1/5～1/12	調整班	技術職4人（土木4）	
②	1/6～1/12	調整班	技術職4人（土木2、電気1、機械1）	
③	1/10～1/16	応急復旧班 （志賀）	技術職8人（土木7、水道技術1）	平和工業(株)6人 高和管設(株)4人
	1/11～1/17	総合調整班	技術職2人（土木2）	
	1/11～1/17 1/12～1/18	調整班（志賀） 調整班（輪島）	技術職4人（土木3、電気1） 技術職4人（土木3、機械1）	
④	1/13～1/20	応急復旧班 （輪島）	技術職6人（土木5、水道技術1） 技能職2人	(株)長野工務店6人 (有)スイ・スイ4人
	1/16～1/22	総合調整班	技術職2人（土木2）	
	1/16～1/22 1/17～1/23	調整班（志賀） 調整班（輪島）	技術職4人（土木3、電気1） 技術職3人（土木2、電気1）、技能職1人	
⑤	1/19～1/26	応急復旧班 （輪島）	技術職6人（土木5、水道技術1） 技能職2人	(株)栄企業6人 (株)カツマタ4人
	1/21～1/27	総合調整班	技術職3人（土木3）	
	1/21～1/27	調整班（志賀） 調整班（輪島）	技術職7人（土木4、電気2、機械1） 技術職4人（土木4）	
⑥	1/25～2/1	応急復旧班 （輪島）	技術職7人（土木7） 技能職1人	(株)大山組建材6人 (有)スイ・スイ4人
	1/26～2/1	総合調整班	技術職2人（土木2）、その他1人 ※1	
	1/26～2/2	調整班（志賀） 調整班（輪島）	技術職8人（土木5、電気3） 技術職3人（土木3）、技能職1人	
⑦	1/31～2/7	応急復旧班 （輪島）	技術職5人（土木5） 技能職2人	岳南建興(株)6人 (有)スイ・スイ4人
	1/31～2/7	総合調整班	技術職3人（土木3）	
	1/31～2/8	調整班（志賀） 調整班（輪島）	技術職5人（土木5） 技術職5人（土木4、水道技術1）	
⑧	2/6～2/14	応急復旧班 （輪島）	技術職6人（土木5、水道技術1） 技能職2人	横浜建設(株)6人 宮内建設(株)6人 (株)ライク・コア横浜4人
	2/6～2/13	総合調整班	技術職2人（土木2）、その他1人 ※2	
	2/6～2/14	調整班（志賀） 調整班（輪島）	技術職4人（土木3、水道技術1）、 技能職1人 技術職6人（土木5、水道技術1）	

※1 日本水道協会からの派遣者

※2 名古屋市からの人事交流派遣者

## 2 具体的な支援内容

### (1) 連絡調整業務

日本水道協会の関東地方支部長都市として、関東地方の各都県支部に応援を要請し、派遣された応急給水隊及び応急復旧隊による支援を取りまとめています。

また、関東地方支部の窓口として、厚生労働省、国土交通省、日本水道協会本部・各地方支部、関東地方支部内や被災自治体等との連絡調整を行っています。さらに、上・下水道が連携して復旧を進める必要があるため、志賀町や輪島市の下水道復旧を担っている横浜市環境創造局や東京都下水道局と復旧状況の共有を行っています。



写真2：関東地方支部内の派遣チームによる打合せ

### (2) 応急給水・応急復旧

#### ア 富山県氷見市

##### ○ 応急給水（1月3日～5日）

4 t 給水車2台で受水槽への運搬給水及び給水場所での市民給水を行いました。

#### イ 石川県輪島市

##### ○ 応急給水（1月6日～）

氷見市での活動を終え、引き続き輪島市で受水槽への運搬給水及び給水場所での市民給水を行っています。

また、関東地方支部長都市として、輪島市からの要請を受けて、他水道事業者により仮設水槽タンクの搬入・設置を行って給水場所の数を増やすとともに、関東地方支部から派遣された給水車(※)を各給水場所へ割り振るなど、全体の調整役を担っています。

※志賀町と合わせて最大24台を運用

##### ○ 応急復旧（1月5日～）

輪島市及び関東地方支部内で調整し、初期対応については、市内3つの浄水場系統のうち、地原浄水場系統を横浜市が担当し、残り2つの浄水場系統を東京都が担当することとしました。

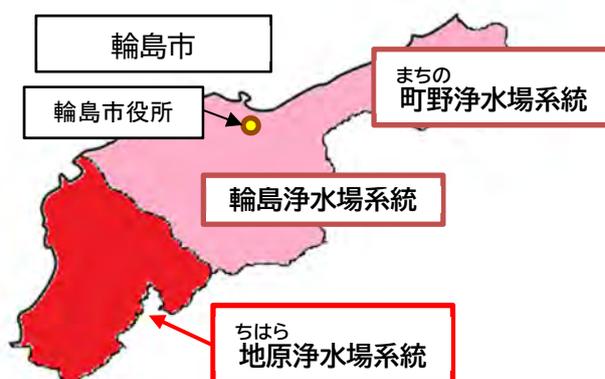


図2：輪島市における横浜市の復旧担当エリア

横浜市は、地原浄水場系統の被害状況を調査した上で、輪島市と調整して復旧対応の優先順位を決定しました。

一部損傷が見られた地原浄水場の修復後から基幹配水池までの管路の復旧を進めています。また、中国四国地方支部からも2隊の復旧隊を派遣し、3月末までの仮復旧に向けて、地原浄水場系統の配水エリアの管路の復旧を進めていきます。



写真3：輪島市における応急復旧活動

## ウ 石川県志賀町

### ○ 応急給水（1月6日～）

輪島市の活動と併せて、志賀町で受水槽への運搬給水及び給水場所での市民給水を行っています。

また、関東地方支部長都市として、志賀町からの要請を受けて、他水道事業体により仮設水槽タンクを搬入して給水場所の数を増やすとともに、関東地方支部から派遣された給水車を各給水場所へ割り振るなど、全体の調整役を担っています。



写真4：志賀町における応急給水活動

### ○ 応急復旧（1月5日～）

浄水場や配水池などの被害状況を調査した上で、志賀町と調整して主要3配水系統（志賀配水系、出雲配水系、七海配水系）を優先的に復旧することを決定し、現在、関東地方支部及び他地方支部から8隊の復旧隊を派遣しています。

横浜市は全体の調整役を担い、志賀町と復旧計画を共有しながら、優先順位をつけて管路の復旧を進めています。

今後は、引き続き全体の調整役を担いながら、2月末までの仮復旧に向けて作業を進めていきます。

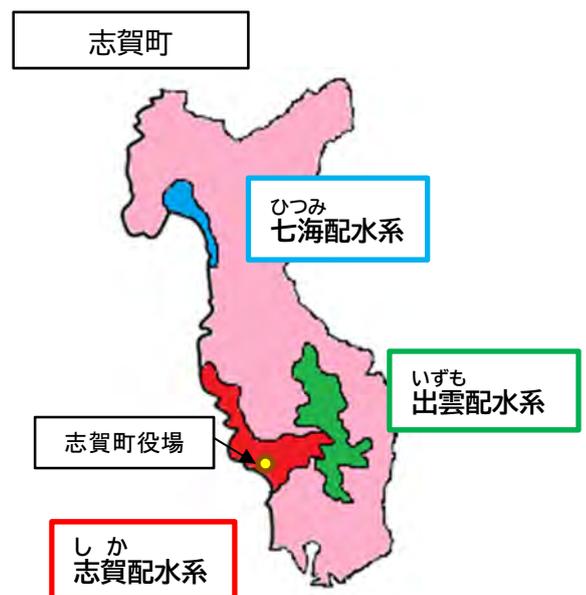


図3：志賀町における主要配水系統

### 3 震災や支援を踏まえた今後の取組

今回の被災地への支援は今年度末頃まで継続することが見込まれています。終了後は、今回の被災地への支援を通じて把握した支援側及び受援側の課題を整理・検証し、今後の支援活動や本市被災時の対応に生かしていきます。

#### 《参考》令和6年能登半島地震における断水状況

	最大断水戸数	現在断水戸数
富山県	18,937 戸	0 戸
氷見市	14,000 戸	0 戸
高岡市	4,090 戸	0 戸
その他	847 戸	0 戸
石川県	約 111,620 戸	約 35,290 戸
輪島市	約 10,000 戸	約 10,000 戸
志賀町	約 8,800 戸	約 2,100 戸
その他	約 92,820 戸	約 23,190 戸
新潟県	3,394 戸	0 戸
福井県	99 戸	0 戸
長野県	90 戸	0 戸
岐阜県	1,500 戸	0 戸
合計	約 135,640 戸	約 35,290 戸

※出典：厚生労働省「石川県能登半島を震源とする地震について(第67報)」

令和6年2月9日14時00分現在